

2 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算現額21億7,700万円に対して決算額21億1,724万円（執行率97.3%）で、5,975万円の減となっている。その主な内訳は、予算に比べ売上高割使用料が4,096万円、施設使用料が1,039万円減少している。

収益的支出は、予算現額23億5,500万円に対して決算額21億6,982万円（執行率92.1%）であり、不用額は1億8,517万円となっている。その主な内訳は、光熱水費、人件費、修繕費、委託料である。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算現額11億5,500万円に対して決算額10億7,868万円（執行率93.4%）で、7,631万円の減となっている。

資本的支出は、予算現額17億7,800万円に対して決算額17億4,448万円（執行率98.1%）で、不用額は3,351万円となっている。

建設改良費の執行額は5億2,278万円で、主なものは次のとおりである。

・ 高圧連絡線整備ほか電気設備工事	1 億6,774万円
・ 水産保冷配送センター冷凍冷蔵設備ほか改修工事	1 億4,590万円
・ 青果棟ガスヒートポンプ室外機冷暖房設備改修工事	1 億4,428万円
・ 水産保冷配送センター内部改修工事	3,419万円
・ 検定電力メーター更新	2,090万円

資本的支出17億4,448万円の財源については、企業債4億1,700万円、道補助金5,083万円、一般会計出資金6億1,085万円で充当し、不足する額6億6,580万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,231万円と過年度分損益勘定留保資金6億2,348万円で補填されている。